

中央公園・本多の森公園の平成18年度管理状況

施設所管課	金沢城・兼六園管理事務所
指定管理者	植宗・吉村グループ 代表者 (株)植宗園
指定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> ・職員に接客マナー研修、植物の知識を高める研修実施 ・利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施(延41件) ・指定管理者の問合せ先を明記する案内看板設置(6基) その他特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ・園内施設の案内看板を設置 ・利用者に配慮した時間帯(早朝)での清掃作業等の実施
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易飲食施設(利用者数12,158人) ・植物展示販売(参加者数1,500人) ・音楽イベント(参加者数1,500人) 施設の情報提供、広報、広告 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを開設 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・利用関係団体との円滑な利用調整を目的に、公園利用者増につながるイベントに協賛し連携
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 該当なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃：トイレ、園路を1回/日(2~3人体制) 保守点検：外灯、ポンプ設備、電気設備、消雪設備 警備：1回/日実施 小規模修繕：トイレ設備(便座、照明ほか)、散水栓
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時体制の確立、安全管理研修・未然防止活動の実施 個人情報の管理状況：個人情報保護職員研修実施

(2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H17年度 (参考)	H18年度	前年度比	増減理由
簡易飲食施設 (オープンカフェ)	-	12,158	皆増	H18年度新規取り組み

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当なし			

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	31,000	人件費	5,166
		光熱水費	4,106
		修繕費	205
		植栽等管理費	14,600
		その他	7,057
合計	31,000	合計	31,134
収支差額	-134		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成19年3月	公園を「また利用したい」、公園の管理状況に「満足」との回答は、100%。結果に満足せず引き続き努力を続ける。	

事故、故障等

年月	内容	対応
事故発生なし		

その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上に向けた取組みが行われているか。	A	・利用者アンケート調査によって、利用者の声を運営に活かすことでサービスの質を向上させている。
利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	・都心の賑わい創出に寄与する簡易飲食施設(オープンカフェ)の設置など、公園のイメージアップ、利用者増に向けた取組みを高く評価。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	・造園技術を活かし、仕様書等に基づく適切な管理や施設機能向上への取組みが評価される。
緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
適切な管理運営を行う組織・体制か。	B	・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習が十分なされている。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	・苦情等への迅速な対応、個人情報保護は、概ね適正。 ・占用、行為許可等にかかる連絡調整は概ね適正。
総合評価	A	・都心に立地する公園の特性を活かす管理運営がなされており、今後も賑わい創出やイメージアップにつながる取組みに期待する。

評価基準

- A(優): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

<p>・現在の植栽等の管理水準を維持しながら、より公園の効用を高める管理の提案、賑わい創出につながる自主事業の企画立案、他関連イベントとのさらなる連携を期待する。</p>
